



第3回 国連防災世界会議 2015 仙台 (ID295)



東北マリンサイエンス拠点形成事業 シンポジウム

巨大地震が 海の生態系に何をしたか？

現場の経験と科学調査の連携で進める災害復興への道

日 時

2015年 **3月14日(土)**
14:00～18:00

場 所

仙台市シルバーセンター 6F 第2研修室
〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-3-2

主 催

東北マリンサイエンス拠点形成事業 (TEAMS)、文部科学省

後 援

女川町、大槌町、宮城県、岩手県、復興庁、環境省

プログラム

使用言語：日本語および英語

14:00 開会あいさつ

14:15 東日本大震災と東北マリンサイエンス拠点形成事業 木島 明博 (TEAMS代表・東北大学)

14:45 スマトラ沖地震がタイ国沿岸に与えた影響 スチャナ アップル チャバニナ
(タイ国・チュラロンコン大学)

15:10

休 憩

15:20 「東日本大震災による海洋環境・海洋生態系の変化」

三陸の磯や砂浜そこに棲む生き物たちは地震・津波でどうなったのか 河村 知彦 (東京大学)

キチジの海はどうなったか、そしてどうすればよいか 藤倉 克則 (海洋研究開発機構)

三陸の漁業や養殖業はどうなったのか -復興支援への取り組みと展望- 原 素之 (東北大学)

16:35

休 憩

16:45 パネルディスカッション「科学の力で、ゆたかな海を」

17:45 総 括 清浦 隆 (文部科学省)

お問合せ先

お申込み先

東北大学マリンサイエンス復興支援室
E-mail: agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp

<http://www.i-teams.jp/id295>